

社会保障分野にカードを導入している主要国の例

|           | アメリカ   | フランス  | ドイツ  |
|-----------|--|---|--|
| 名称        | SSNカード<br>(社会保障番号証)  | ヴィタルカード (Carte Vitale)  | 疾病保険被保険者証<br>〔今後数年の間に、電子健康カード(eGK)に移行される予定〕  |
| 交付対象      | 本人の申請に基づき発行されるため、義務的なものではないが、ほとんどのアメリカ国民が取得。<br>そのほか、労働許可を得てアメリカ国内に居住する資格を有する外国人も取得可能。   | 疾病保険の被保険者(16歳以上)<br>※ 16歳未満の者は、父親か母親のどちらかのカードを使用  | 疾病保険の被保険者及び家族加入者   |
| 媒体        | 紙  | ICカード   | ICカード  |
| 主な用途      | カードそのものというよりSSNが行政・民間の両方で幅広く利用されている。<br>● 年金の受給資格管理<br>● メディケアの受給資格管理<br>● 医療機関における患者管理・保険資格確認・医療費請求<br>● 個人所得税納付管理<br>● 各種契約における個人認証・身元調査・信用履歴確認等 | 被保険者証<br>(医療費の償還手続の効率化・迅速化を図ることが目的)   | 被保険者証  |
| 券面記載事項    | ● SSN<br>● 氏名(印字)<br>● 署名欄   | ● NIR(住民登録番号)<br>● カード発行番号<br>● 発行年月日<br>● 氏名   |  |
| ICチップ記録情報 | —  | ● NIR(住民登録番号)<br>● 氏名<br>● 加入する疾病保険制度の名称<br>● 加入する疾病保険金庫の名称・登録支所<br>● 扶養家族の氏名<br>● 法定給付及び補足的給付への受給権情報 | ● 被保険者番号<br>● 氏名<br>● 性別<br>● 生年月日<br>● 住所<br>● 加入する保険名称<br>● 保険者の連絡先<br>● 整理番号<br>● 被保険者本人か被扶養者かの別<br>● カードの有効期限(無期限でない場合)<br>● 持病を持つ者の場合、継続治療の有無、治療方法に関するデータ |

【出典】諸外国における社会保障番号等の在り方に関する調査報告書(平成19年1月 株式会社野村総合研究所)